



神奈川県

KANAGAWA

共生共創事業

2025年度の取組

神奈川県では、年齢や障がいなどにかかわらず、すべての人が舞台芸術に参加し楽しめる「共生共創事業」を実施しています。

個性、
舞台、
とことん
ぞくぞく。

ともに生きる ともに創る
共生共創事業

横須賀シニア劇団「よっしゃ!!」

横須賀で活躍する劇団「河童座」の横田和弘がプロジェクトリーダーを務める劇団です。劇団員がキャストのみならずスタッフとしても参加しながら、基礎トレーニングやオリジナル作品の創作を行っています。

第11回公演「賢治とトシの銀河鉄道」※自主公演

2026年3月7日(土)・8日(日) ヨコスカ・ベイサイド・ポケット



撮影：川島彩水

撮影：泉山朗士



綾瀬シニア劇団 Hale

女優・演出家の倉品淳子がプロジェクトリーダーを務める劇団です。劇団員全員がクリエイターたることを目標に、身近な事柄や話題を用いて、人生経験による説得力や存在感を活かす劇創作を行っています。

第6回公演「Hale版 ジョバンニの牛乳」

2025年12月13日(土)・14日(日) 横浜にぎわい座 のげシャレ

小田原シニア劇団チリアクオールデイズ

小田原を拠点に活躍する劇団「チリアクターズ」を主宰する演出家・俳優・劇作家の大島寛史がプロジェクトリーダーを務める劇団です。メンバーの個性を活かしたカラフルな作品づくりを目指しています。

成果発表公演

2025年12月13日(土) 小田原市生涯学習センターけやき ホール



撮影：川島彩水



チャレンジ・オブ・ザ・シルバー

世界の第一線で活躍してきたダンサー・安藤洋子とシニアたちが、新たなダンス表現に挑戦しています。県内各地でワークショップを重ねながら、年に一度、ダンス作品を創作・発表します。

成果発表公演

2026年1月31日(土) KAAT 神奈川芸術劇場<大スタジオ>

神奈川県あそび歌プロジェクト『世界のうたとあそぼう!』

世界の「あそび歌」を通じて、多文化の魅力を発信。リサーチした歌を誰でも楽しめるよう歌詞や振付をアレンジし、遊び方や歌のストーリーや文化背景を映像とデジタルリーフレットで紹介してきました。今年度はワークショップや集めたあそび歌の映像を公開します。



撮影：橋本貴雄



精神障害を考える演劇ワークショップ・プロジェクト

演出家・多田淳之介、音楽家・西井夕紀子、精神疾患をかかえる人たちの声や表現を発信する活動グループ「OUTBACK プロジェクト」が、県内の精神科病院でワークショップを行い、パフォーマンスを創作します。

イベント「IKIZAMAミュージック×フードパーティー」(仮)
2026年3月1日(日) Art Center NEW

『音の探検隊』

打楽器奏者の若鍋久美子、ボーカリストの伊神柚子らが、県内の劇場や福祉施設で、様々な打楽器に触れ、音のやり取りを重ねながら即興のセッションに挑戦するワークショップを実施します。今年度は、参加者それぞれの特性に合わせた楽器づくりや、参加型の音楽イベントの実施も予定しています。

撮影：加藤甫(studio.oowa)



特別公演『みんなのスマイル・コンサート』

県内の特別支援学校の生徒・児童を主な対象とした、神奈川フィルハーモニー管弦楽団による参加型コンサートです。馴染みのある音楽にあわせて、合唱や手拍子で一緒に楽しむことができるプログラムをお届けします。

2025年11月20日(木) 厚木市文化会館

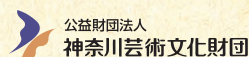


共生共創事業Webサイト
<https://kyosei-kyoso.jp>

お問合せ

公益財団法人神奈川芸術文化財団 社会連携ポータル課
〒231-0023 横浜市中区山下町3-1 神奈川県民ホール内
電話 045-222-0553(平日 10:00~17:00)
メール kyoso@kanagawa-af.org

主催：神奈川県(文化スポーツ観光局 文化課 文化創造グループ) 企画製作：公益財団法人神奈川芸術文化財団



令和7年度文化庁
障害者等による
文化芸術活動
推進事業